

## 神奈川県病院経営緊急対策会議の結果概要（第1回）

### 1. 会議名称

神奈川県病院経営緊急対策会議

### 2. 開催日時

令和7年5月14日（水）17:00～19:00

### 3. 場所／開催方法

神奈川県庁 新庁舎9階 議会第8会議室 / 対面開催

### 4. 出席者

（五十音順）

氏名	職等
窪倉 孝道	神奈川県病院協会副会長
小松 幹一郎	神奈川県医師会理事
菅 泰博	神奈川県病院協会副会長
鈴木 紳一郎	神奈川県医師会副会長
吉田 勝明	神奈川県病院協会会長
吉田 学（座長）	多摩大学医療・介護ソリューション研究所 客員教授（元厚生労働事務次官）
渡邊 亮	神奈川県立保健福祉大学ヘルスイノベーション 研究科教授
埋橋 美穂	神奈川県医療企画担当局長

### 5. 会議の結果（概要）

#### （1） 病院経営の現状及び病院の経営安定化に向けた緊急提案・緊急対策について ア「国への要望」について

県から、病院経営の安定化に向けて国へ要望することについて提案し、委員から要望内容等に関する意見を伺った。

##### （ア） 委員からの主な意見

- ・ 「経済財政運営と改革の基本方針 2025（骨太の方針）」に間に合うよう、早期の要望が必要。
- ・ 財政フレームの見直しについて、要望に盛り込むべき。
- ・ 厳しい病院経営が続くと、平時だけでなく新興感染症や大規模災害への対応もできなくなることを要望に盛り込むべき。
- ・ 医療人材紹介会社への手数料に対する規制について、要望に盛り込む

べき。

- ・ 医療DXの推進に向けた国の支援について、要望に盛り込むべき。

(イ) 意見を踏まえた今後の対応

- ・ 委員からの意見を踏まえて要望文を整理し、速やかに国へ要望することとなった。

## イ「短期的な取組」について

病院経営の安定化に向けて行政が取り組むべき短期的な取組について、委員から意見を伺った。

(ア) 委員からの主な意見

- ・ 病院の資金繰り等に関して相談できる行政の窓口の設置が必要。
- ・ 地域医療体制の維持に取り組んでいる医療機関に対する、県からの財政支援を求めたい。
- ・ WAMの融資は審査が厳しく、返済期間も短縮している。要件緩和や返済期間の見直し等、県としてできるサポートはないか。

(イ) 意見を踏まえた今後の対応

- ・ 委員からの意見を踏まえて、県による支援策を検討し、次回以降の会議で改めて意見を伺うこととなった。

## ウ「中長期的な取組」に関する主な意見

病院経営の安定化に向けて行政が取り組むべき中長期的な取組について、委員から意見を伺った。

(ア) 委員からの主な意見

- ・ 医療DXにかかわる本格的な支援も中長期的には必要。
- ・ 看護師等の確保について、人材紹介会社の紹介料が相当な金額になっており、医療機関にとっては大きな負担。法律等による規制を求めたい。
- ・ 病床の整備を進めると、患者や医療人材の奪い合いが発生し、安定的な病院運営が成り立たなくなる。病床の整備をこれ以上進めないことも医療機関への支援につながる。

(イ) 意見を踏まえた今後の対応

- ・ 委員からの意見を踏まえて、県による支援策を検討し、次回以降の会議で改めて意見を伺うこととなった。

## 6. 次回の開催

令和7年6月下旬